

健康長寿に係るイチオシ事業(概要版)

おりぴい健康マイレージ事業

事業概要

狭山市では、男女ともに平均寿命が80歳を超え、医療や介護などの社会保障費が増加しているため、健康づくり事業に取り組むことで、医療費の抑制を図るとともに、市民一人ひとりがいつまでも健康を実感し、いきいきとした心豊かな生活が送れるまちを目指し、平成29年度から、埼玉県が推進する健康長寿埼玉モデルのプラス1,000歩運動と埼玉県コバトン健康マイレージに参加し、普段の歩数から1,000歩多く歩くことを目標とし、歩いた歩数をポイントに換算することで、景品と交換できる「おりぴい健康マイレージ事業」を、実施している。

事業内容(参加者数・予算等)

- 実施期間
平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)【平成29年度から継続実施】
- 参加者数・予算
1,086人(令和元年11月末現在)・5,388千円
- 内容
 - ・ウォーキングの実施、ポイント付与及び参加者へのメール配信(通年)
 - ・参加者募集・事業説明(随時) ・身体計測会(7月と12月)
 - ・生活習慣、食生活習慣に関する調査(12月)
 - ・健康づくり講座(7月と12月) ・狭山 茶の里ウォーキング(11月)
 - ・健康遊具の使い方講座(2月(予定)) ・健康づくり講演会(12月)
 - ・市独自ポイント景品、応援レターの受け渡し(2月)
- 事業の効果検証
大学、企業と連携し、参加者の身体計測、医療費抑制効果の分析などをするとともに、有識者による助言を経て、事業報告書を作成し、公表を行う。

事業効果

事業3年目であり、昨年度の事業効果と比較検証していく。
平成30年度は多くの参加者の体重・BMIにおいて、わずかな減少がみられたが、一部の参加者の体重はわずかに増加していた。

その他

昨年度の景品獲得率が55%であり、今年度も同様と思われることから、今後、更に運動意欲の向上を図れるよう事業を検討する必要がある。
また、歩数送信がおろそかになっている参加者を、フォローしていく必要がある。